

竣工した鎌倉市腰越漁港にライフリングを設置

公益社団法人日本水難救済会と特定非営利活動法人神奈川県水難救済会では、神奈川県鎌倉市からの要望を受け、同市腰越漁港の改修整備工事竣工にあわせてライフリング4基を設置しました。

鎌倉市は、腰越漁港を「市民等に開かれた親水空間・交流の場の確保」を目標の一つとして設定し、漁業活動に支障のない範囲で一般利用者へ解放するため、平成19年度から腰越漁港の改修整備工事に着手し、本年9月に竣工しました。



腰越救難所長（写真左）から鎌倉市長にライフリングが引き渡される

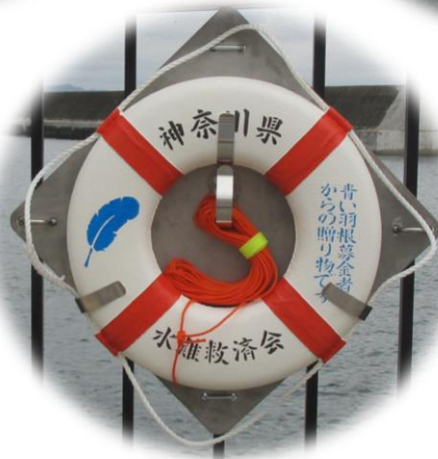


竣工式出席者（前列右から2人目に腰越救難所長）

鎌倉市では、改修整備工事竣工に伴い、一般利用者の安全を確保するため、海中転落事故時の対策として、ライフリング・プロジェクト（救命浮環設置事業）を全国的に推進している日本水難救済会の活動を知り、特定非営利活動法人神奈川県水難救済会に要望したもので、晴天に恵まれた9月28日（日）午前10時から執り行われた竣工式において、神奈川県水難救済会腰越救難所長から鎌倉市長にライフリングが手渡されました。



* 設置されたライフリングには、「青い羽根募金者からの贈り物です」と記載されています。



青い羽根募金は、幼い子を水の事故から守るライフリング・プロジェクトを強力に推進しています。